

北東アジア動向分析

中国（東北三省）

2008年上半期における中国東北部の経済発展は、前年と比べ減速傾向にはあるものの、依然として発展の勢いを保っている。経済成長率は前年同期比で遼寧省が14.2%、吉林省が16.5%、黒龍江省が11.8%だった。

だが、前年同期における経済成長率は遼寧省14.8%、吉林省17.3%、黒龍江省11.9%であり、経済発展に影響を及ぼす要因を分析すると、2008年後期の東北経済がさらに減速に向っていく可能性は極めて高い。しかし、発展過程に存在する各種の問題が顕在化することがあっても、成長基調で推移する情勢に大きな変化はないと考えられる。

固定資産投資と社会消費

2008年上半期、東北三省の都市部における固定資産投資は5,215.1億元で、うち遼寧省は2,980.1億元、吉林省は1,512.1億元、黒龍江省は722.9億元である。前年同期比では遼寧省が36.3%、吉林省が40.2%、黒龍江省が29.2%の伸びとなっている。

これは全国の平均水準よりも、ポイントにして遼寧省が9.5、吉林省が13.4、黒龍江省が2.4高い。注意すべき点は、急速に投資の増加が進んだ遼寧省と吉林省の伸びが、中央政府による経済のマクロコントロールの下で沈静化してきたことである。この中で遼寧省は1.4ポイント、吉林省は4.9ポイント減少したが、黒龍江省は逆に4.1ポイント増加した。

消費需要は非常に旺盛で、動向を反映する社会消費品小売総額は三省合わせて4,773.8億元となった。うち遼寧省は2,335.1億元（前年同期比20.5%増）吉林省は1,138.4億元（同24.1%増）、黒龍江省は1,300.3億元（同20.7%増）であった。東北部の固定資産投資が全国平均水準を大きく上回ったことと対照的に、社会消費品小売総額では、遼寧省が0.9ポイント、黒龍江省が0.7ポイント低くなり、全国平均水準と比べても低い状況となっている。吉林省は全国平均より2.7ポイント高い。

対外貿易と対内直接投資

東北三省の輸出入総額は487億ドルであった。うち、遼寧省は341.2億ドル（前年同期比23.6%増）で、うち輸出は190.3億ドル（同14.2%増）、前年同期の成長率よりも21.1ポイント減少した。吉林省は66.4億ドル（同43.5%増）、う

ち輸出は21.6億ドル（同22.8%増）で前年同期の成長率よりも25.2ポイント減少した。黒龍江省は85.4億ドル（同23.5%増）、うち輸出は56億ドル（同28.1%増）で前年同期の成長率よりも7.9ポイント減少した。

東北三省、特に遼寧・吉林省の貿易が大幅に減速した原因は、南方沿海地域における輸出入伸び率の減少とは根本的に異なっている。南方における主な原因はドル安（元高）やアメリカのサブプライム問題などの影響を被ったものだが、東北部では主に国の貿易政策によるものが大きい。

中国政府は一次製品に対する関税特惠政策を徐々に廃止しており、さらに一部の製品輸出に対する制限を行っている。そのため、遼寧省の輸出製品では前年同期に比べ、ビレットが96.8%、鉄合金27.8%、モリブデン鉱砂30.9%、トウモロコシが95.7%も減少した。また、吉林省の重点輸出製品である木製品、紡績品、鉄合金、アルコールなども大幅に減少した。

東北地域への外国直接投資は高い水準で増加している。2008年上半期における実行ベースの外資利用額は82.3億ドル（全国比15.8%）だった。しかし、外資による東北部への投資は極めて不均衡な状況となっており、遼寧省に対する投資は67.7億ドル（前年同期比43.7%増）で、三省全体の82.3%を占めたが、吉林省は僅か4.89億ドル（同10.5%増）、黒龍江省は9.7億ドル（同18.6%増）であった。

各種産業における生産動向

東北部における一定規模以上の工業（年間販売額500万元以上の工業企業）では工業増加値（売上総利益に相当）が6,147.9億元を達成した。うち、遼寧省は3,170.6億元（前年同期比20.4%増）、吉林省は1,248.2億元（同22.0%増）、黒龍江省は1,728.1億元（同15.4%増）だった。前年同期の全国平均と比較した成長率は、遼寧省が4.1ポイント、吉林省が5.7ポイント高く、黒龍江省は0.9ポイント低い。

最近の東北三省の工業における最大の特徴は基幹産業の発展が迅速なことである。例えば、遼寧省では設備機械製造業の売上高が2,928.1億元（前年同期比35.5%増）となり、工業増加値は888.8億元（同28.4%増）を達成した。

各省の自動車工業、農産品加工業、冶金工業も高い成長を保った。吉林省の第一汽車集団では1,415億元（同28.7%増）の工業増加値を達成、自動車生産量は85.9万台（同21.8%増）、販売量は87万台（同25.5%増）となった。

冶金工業では遼寧省の営業収入が2,257.8億元（同36%

増) 吉林省が375.1億元(同87%増)を達成した。

農産品加工関係を営業収入別で見ると、遼寧省では同加工業が1,491.76億元(同37.7%増) 吉林省では一定規模以上の食品工業企業全体で574.3億元(同63.8%増) 黒龍江省では食品工業全体で453.4億元(同39.3%増)であった。

穀物生産と農業発展の状況

穀物播種面積は2億7,973万ムー(1ムー=6.667アール)で前年よりも804万ムーの増加となった。このうち遼寧省の播種面積は4,631万ムーで増加分は4万ムーである。うちトウモロコシは2,878万ムー、稲は950万ムー、大豆は290万ムーとなっている。

吉林省では6,860万ムーで、増加分は10万ムーだった。うちトウモロコシは4,350万ムー、稲は1,126万ムー、大豆は720万ムーとなっている。

黒龍江省では1億4,482万ムーで、251万ムー増加した。うち大豆、稲、小麦の播種面積は増加しているものの、トウモロコシは顕著な減少傾向となっている。

全体的には、異常気象も発生しておらず、農作物の成長が良いため、生産情勢も良好である。2008年3月から中国政府は東北産穀物の国内移出を強化するため、他地域への販売・輸送に補助金(省間輸送に対して0.06元/500gを費用補填)を交付し、また穀物の買付価格を上げた。これらの措置は東北産穀物の販売不振、価格下落問題を解消し、また他地域の食糧供給を保障して穀物価格の上昇も抑制した。

経済発展が直面する主な問題

東北経済は全体的に好調とはいえ、看過できない問題も存在している。具体的には以下の3点があげられる。

貨物輸送、特に鉄道輸送における問題

輸送は東北経済の発展を大きく阻害する要因となっている。遼寧省の鉄道輸送では貨物輸送申請に対する積載可能比率が30%を割り、黒龍江省では長期にわたり40%前後でしかない。今年上半期において、吉林省の鉄道輸送量は3,667万トン(前年同期比19.6%増)となり、最近の最高水準に達したにもかかわらず、依然として大量の工業製品などの貨物輸送需要に満足できない状態である。

東北経済の発展、穀物生産量の増加、対ロシア貿易の発展に従って、とくに黒龍江省での鉄道輸送需要が大きくなっており、ハルビン～大連旅客専用鉄道、東北東部鉄道などの幹線が完成する以前に、短期間でこれらの問題を解決することは困難と考えられる。

インフレ、とくに石油価格上昇の影響

国際原油価格の高騰が東北三省の工業経済に大きな影響を与えている。例えば、2008年上半期、遼寧省では製油工業が巨額な欠損に陥っており、一定規模以上企業の実現済み利潤は僅か320.1億元(前年同期比17.1%減)となった。石油化学工業における欠損は累計97.1億元である。原油価格上昇によって、化学肥料、プラスチック製品なども値上がりし、農業に大きな影響を与えた。上半期において、遼寧省の農業生産資材価格は45%、吉林省では25.4%、黒龍江省では19.3%上昇した。

金融業発展の低迷と企業への融資難

東北部の商業銀行は企業の発展に信用リスクを感じ、地方銀行の貸付規模が制限を受け、銀行の貸付機能が日増しに萎縮している。経済と金融の良好な補完機能が形成し難い状況に陥っており、とくに黒龍江、吉林両省で目立っている。

(ERINA調査研究部客員研究員 呉昊)

		2005年				2006年				2007年				2008年1-6月			
		中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江
GDP成長率	%	10.4	12.3	12.1	11.6	11.6	13.8	15.0	12.1	11.9	14.5	16.1	12.1	10.4	14.2	16.5	11.8
工業生産伸び率(付加価値額)	%	16.4	20.1	11.0	15.3	16.6	20.0	18.5	15.4	13.5	21.0	23.6	15.8	16.3	20.4	22.0	15.4
固定資産投資伸び率	%	25.7	41.1	53.8	25.4	23.9	34.8	55.6	29.1	24.8	30.7	42.8	28.1	26.8	36.3	40.2	29.2
社会消費品小売額伸び率	%	12.9	13.5	13.5	13.0	13.7	14.5	14.7	13.5	16.8	17.3	19.3	16.7	21.4	20.5	24.1	20.7
輸出入収支	億ドル	1,019.0	58.7	15.9	25.7	1,775.0	82.5	19.2	40.2	2,622.0	111.8	25.8	72.4	990.0	59.4	23.2	26.7
輸出伸び率	%	28.4	23.9	43.9	64.9	27.2	20.8	21.5	38.9	25.7	24.7	28.7	45.4	21.9	14.1	22.8	28.1
輸入伸び率	%	17.6	13.2	20.0	12.6	20.0	14.2	21.1	26.3	20.8	20.3	31.0	13.8	30.6	37.8	56.2	15.5

(注) 前年同期比

鉱工業生産伸び率は国有企業及び年間販売収入500万元以上の非国有企業の合計のみ。

固定資産投資伸び率は中国における社会全体の数値。

2006年及び2007年の中国GDP成長率は、2008年4月10日に中国国家統計局が発表した数値。

(出所) 『中国統計年鑑』2007年版、国家統計局 『2007年国民経済・社会発展統計公報』、各省 『2007年国民経済・社会発展統計公報』 『統計年鑑』2007年版、中国国家統計局・各省統計局HP、各種新聞報道より作成。